

## 失敗に負けない子に育てる本 星一郎 著より抜粋

### やる気と才能を引き出す言葉の魔法

結果が悪いときこそ「がんばり」を認めよう。

子供のズル休みは“小さな失敗”を“大きな失敗”で隠すため  
困ったことを人のせいにする、周囲に文句を言う人間に育つ  
批判に負けない自信をつけるのも親の一言

友達の意地悪はウマがあわない相手を知る体験になる

争いは「いい・悪い」ではなく「考え方の違い」を教える

ショックを受けている子に「仕方が無い」は禁句

小さな勇気を褒められた子どもは挑戦する

間違いは「気にするな」より「大丈夫」

負けを認めることが次に勝つための第一歩

「勝ち負けへのこだわり」をはずすのが気持ちをラクにさせるコツ

「こうしなさい」より「どうすればいいか」で子供は動く

「みんな」と仲良くできない子には「一人」と仲良くなるきっかけを